

5. 電源ケーブル、配線ケーブルのルート確認

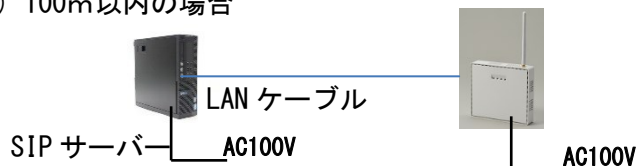
機器設置にあたって必要となる電源ケーブルおよび配線ケーブルのルートの確認を行います。

配線ケーブルの条件

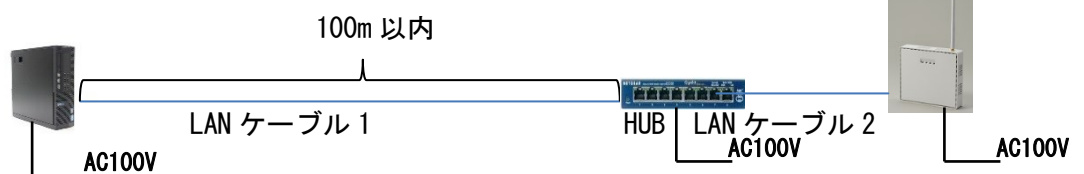
5.1 配線長の制限

SIP サーバー、アンテナ間の配線ケーブルは、カテゴリ 5e 以上のツイストペアケーブルを使用します（以降、LAN ケーブルと略す）。この LAN ケーブル最大長は、100m なので、この距離を越える場合は、ファーストイーサネット¹以上の対応のスイッチング HUB を用意して中継を行い、延長します。

1) 100m以内の場合



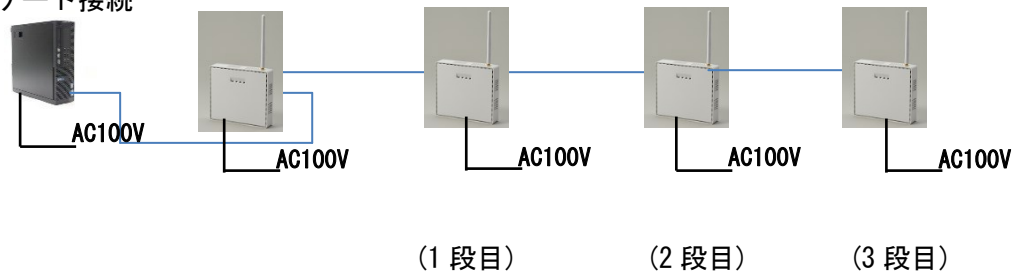
2) 100mを越える場合 (HUB で延長する)



3) 配線・接続方法

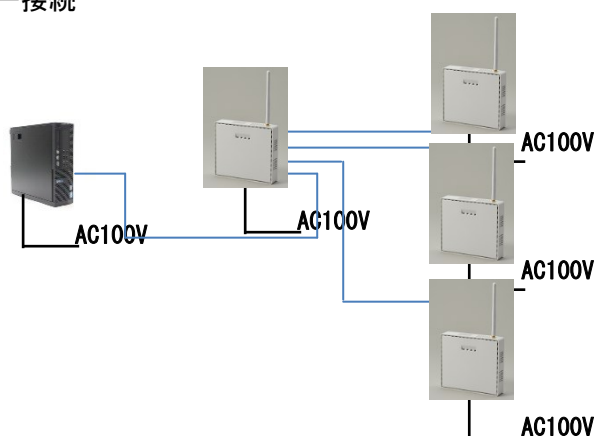
カスケード接続、ツリー接続、またはその併用の接続をすることが可能です。設置環境に応じて、配線・接続してください。その際、LAN ケーブルが機器を通じてシステム内をループしないよう配線・接続をしてください。ループしますと誤動作の原因となります。

■カスケード接続



¹ ファーストイーサネット(FastEthernet)は 100Mbps で通信できる規格である。100 メガビットイーサネットともいう。ギガビット対応のスイッチング HUB も上位規格のため問題なく使える。

■ツリー接続



カスケード接続は6段以内で接続してください。
ツリー接続は、アンテナが4ポートの為、3分岐以内となります。

5.2 接続種別

LAN接続はストレート接続で行います(コネクタ同士の間ピン同士を接続)。また、推奨コネクタ結線は、TIA/EIA-568-B 結線を推奨します(TIA/EIA-568-Aでも問題なく動作します)。

ピン番	ペア番	ワイヤ	色
1	2	1	 白/橙
2	2	2	 橙
3	3	1	 白/緑
4	1	2	 青
5	1	1	 白/青
6	3	2	 緑
7	4	1	 白/茶
8	4	2	 茶

(TIA/EIA-568-B 結線)

5.3 電源ケーブルの配線

アンテナへの配線は基本的に VVF1.6-2C 以上の電源ケーブルを推奨します。
アンテナには DC12V/2A の電源アダプターが付属していますので、各アンテナ付近まで推奨電源ケーブルを配線し、一口以上のコンセントを設けてください。

電源についての注意

本システムは基本的に常時電源投入状態を想定しています。むやみにブレーカーの不明なコンセント及び、タコ足状態になっているような OA タップから電源を取得するような配線設置工事をご遠慮ください。システム運用への悪影響を及ぼす恐れがあります。

- ・電源の接続には十分ご注意ください。誤った配線・接続は火災や感電の原因となります。
- ・電源ケーブルを束ねて使用しないでください。
- ・電源プラグやコンセントにほこりや金属が付着したまま使用しないでください。また、半年に一度はプラグを抜いて、乾いた布で拭いてください。
- ・電源プラグをコンセントに接続するときは、根元まで確実に差し込んでください。
- ・機器はコンセントの近くに設置してください。また、電源プラグが抜きやすいように設置してください。
- ・万一、煙が出ている、異臭がするなどの異常状態のときには、すぐに電源スイッチをオフにして電源プラグをコンセントから抜いてください。

配線・設置作業上のご注意

- ・本システムの設置には、高所作業を伴います。設置工事は必ず販売代理店、または専門の工事店にご依頼ください。
- ・設置作業は、けがや事故を防止するため、ヘルメットや安全靴、安全帯や手袋など、設置に適した服装で行ってください。
- ・すべての工事・配線が完了しましたら、電源を入れる前にもう一度、すべての結線・配線・コネクタがすべて接続できているか、また極性、配線に間違いがないか確かめてください。予期せぬ事故を未然に防げます。